

令和4年度当初予算

【 目 次 】

○ 予算編成の基本的考え方	P 2
○ 予算の重点化4事業	P 3～4
○ 予算総括表	P 5
○ 予算規模	P 6
○ 全会計予算額の推移	P 7
○ 一般会計性質別歳出内訳	P 8
○ 人件費・扶助費・普通建設事業費の推移	P 9
○ 一般会計予算の歳入概要	P 10
○ 一般会計予算の歳出概要	P 11
○ 主要事業概要	P 12～19
○ 特別会計予算の概要	P 20～21
○ 令和3年度3月補正事業	P 22

取 手 市
令和4年2月

令和4年度予算編成の基本的考え方

当市を取り巻く環境は、生産年齢人口の減少や少子高齢社会の進展などにより、中長期的な市税の減少が見込まれる一方、社会保障関係経費の増大が顕著なものとなっており、介護保険・後期高齢者医療特別会計への繰出金や、生活保護費、障害者自立支援給付費などの扶助費が増加の一途を辿っています。さらに、一昨年から続く新型コロナウイルス感染症拡大の影響は依然として社会の多方面に及んでおり、情勢の変化は到底予測しうるものではありません。

今後も健全財政を維持しつつ新たな市民ニーズに応えていくためには、限られた財源を有効に活用し、施策の選択と集中を適切に実施していくことが一層求められています。

令和4年度予算は、このような状況の中にあっても、魅力ある都市空間づくり、定住化促進、少子高齢社会への対応、安全安心な教育環境の実現を基本方針としたうえで、市民協働と持続可能な自治体経営、新型コロナウイルス感染症対策、さらには地球温暖化対策を市政全般に係る重要施策と位置づけ、「ぬくもりとやすらぎに満ち、共に活力を育むまち」を目指し、まちと暮らしの質をさらに高めるための予算を編成しました。

まず歳入では、市税は令和3年度当初予算においては新型コロナウイルス感染症の影響による大幅な減収を見込んでおりましたが、今回は実際の税収をもとに積算を行った結果、市税収入全体で前年度比6.4%の増となりました。また、ふるさと取手応援寄附金は、令和3年度に民間ポータルサイトの活用を拡大し、大変好評を博したことから、令和4年度においても大幅な増を見込みました。

次に歳出では、引き続き中心市街地の整備や新市街地の創出に取り組み、魅力ある都市空間づくりを進めます。また、市の知名度・魅力度向上を図りつつ、国・県とも協力し、首都圏からの移住を主なターゲットとした定住化促進策を展開します。さらに、白山保育所の外壁改修工事による保育環境の維持向上、藤代地区への地域包括支援センターの増設、取手駅のバリアフリー化推進など、少子高齢社会への対応を多角的に進めつつ、中学校への部活動指導員の配置をはじめとした教育環境の充実にも取り組みます。

このほかにも、戸頭消防署の大規模改造工事や総合防災マップ作成などによる防災・安全対策や、庁舎照明のLED化事業への着手や児童生徒への環境教育をはじめとした地球温暖化対策事業なども積極的に進めます。

さらに、白山小学校の長寿命化改良事業などについては、国の令和3年度当初予算及び補正予算の対象となったため、3月補正予算に計上し、令和4年度に繰越して実施します。

令和4年度は、「とりで未来創造プラン2020」が3年目を迎えることとなります。

プランにおいて引き続き重点的に取り組むこととした「活力の創出」、「少子高齢社会への対応」、「協働と持続可能な自治体経営」に関連する各事業について、事業効果の発現を特に強く意識し、市民の皆様の幸福感や満足感を高めていけるよう、全力で取り組んでまいります。

令和4年2月

取手市長 藤井 信吾

令和4年度予算の重点化4事業

本市の財政状況は、生産年齢人口の減少、扶助費の増大、公共施設の老朽化等の影響により、大変厳しい状況にあります。さらに、一昨年から続く新型コロナウイルス感染症拡大の影響は依然として社会の多方面に及んでおり、引き続き状況の変化に即応できる体制を保つ必要があります。

このように、行財政運営に充てることが可能な資源が限られている状況であっても、様々な行政課題の解決を図り本市の魅力を高めていくため、令和4年度予算は、以下の4項目を基本方針とし、実効性のある施策を戦略的かつ計画的に展開してまいります。

**ぬくもりとやすらぎに満ち、共に活力を育むまちを目指し、
次の4つの事業に特に重点を置き、積極的に推進していきます。**

1. 魅力ある都市空間づくり

【継続】取手駅北土地区画整理事業 304,923 千円 [区画整理課]

【継続】桑原地区整備推進事業 41,412 千円 [都市計画課]

【新規】取手駅東口喫煙所改修事業 20,490 千円 [環境対策課]

取手駅西口駅前地区においては、土地区画整理事業による都市基盤整備を引き続き推進し、駅前交通広場やペDESTリアンデッキの整備により、都市機能の集積と魅力と賑わいにあふれた中心市街地の形成を進めます。東口地区においては、コンテナ型喫煙所の導入により受動喫煙防止を図り、駅前交通空間の魅力を高めます。

また、桑原地区については、大規模な商業・業務施設を核とした新市街地の創出を目指し、土地区画整理事業の事業化に向けた国県等との関係機関協議を進めるとともに、桑原地区土地区画整理準備組合に対する支援を行います。

2. 定住化促進

【継続】シティプロモーション推進事業 5,282 千円 [魅力とりで発信課]

【継続】定住化促進住宅補助事業 33,401 千円 [都市計画課]

【継続】わくわく取手生活実現事業 25,755 千円 [産業振興課]

【継続】創業支援等事業 5,125 千円 [産業振興課]

市のブランドメッセージ「ほどよく絶妙とりで」とロゴマークを用いたイメージアップや、動画等を用いた情報発信を全庁的な連携で複合的に進め、市の知名度・魅力度の向上による定住人口の増加を図ります。

また、良質な新築住宅の取得や中古住宅のリノベーションへの補助、シニア世代の持ち家を活かした子育て世代への家賃補助等を引き続き実施します。加えて、県との連携により東京圏からの移住者への補助を行い、子育て世代や市内就業者等の定住化をより一層促進します。

さらに、地域活力の維持・向上を支える基礎となる産業振興・活性化のため、引き続き起業を志す方々への支援や起業文化の醸成等に取り組みます。

3. 少子高齢社会への対応

【新規】白山保育所外壁改修事業 42,800 千円[子育て支援課]

【新規】地域包括支援センター増設事業 25,974 千円[高齢福祉課]

【新規】取手駅構内ホームドア整備事業 [都市計画課]

(2か年の継続費を設定し、支出は令和5年度を予定)

【継続】取手駅構内エレベーター整備事業 106,666 千円[都市計画課]

【継続】健康づくり支援事業 3,669 千円[健康づくり推進課]

経年劣化した白山保育所の外壁を改修し、児童が日中を過ごす施設の安全性・耐久性の維持向上を図ります。

また、藤代地区では地域包括支援事業を担うセンターを1か所から2か所に増設し、地域で高齢者を支える体制を強化します。JR取手駅構内においては、JR東日本が実施するエレベーター設置への補助を行うなど、公共交通のバリアフリー化を推進します。

さらに、多世代の市民が自分に合った健康づくりを選択できるよう、フィットネスクラブを利用する市民への支援や健康づくり体験イベント開催に取り組み、引き続き市民の健康づくりを支えます。

4. 安全・安心な教育環境の実現

【新規】中学校部活動指導員配置事業 4,519 千円[指導課]

【継続】白山小校舎・体育館長寿命化改良事業 617,670 千円[教育総務課]

令和3年度補正予算への前倒し分 584,785 千円 (第1期工事)

令和4年度当初予算への計上分 32,885 千円 (実施設計等)

【継続】通学路整備事業 74,000 千円[道路建設課]

市内公立中学校に多様な人材を部活動指導員として配置し、生徒が専門的な指導を受ける機会を確保しつつ、多忙を極める教職員の働き方改革を進める。

また、老朽化した白山小学校の校舎・体育館の長寿命化改良事業を継続的に進め、施設の安全性、耐久性、利便性の向上を図ります。さらに、引き続き「通学路交通安全対策プログラム」に基づき、児童生徒が安全に通学できるように通学路の安全対策を進め、安全・快適な教育環境の整備・充実を図ります。

以上の4項目を基本方針とするほか、市政全般に係る施策として、市民協働、持続可能な自治体経営、新型コロナウイルス感染症対策にも重点的に取り組みます。

まず、様々な市民活動の支援や市民活動団体の育成・連携事業に引き続き取り組み、市民や市民団体とのより一層の協働を進めます。また、引き続き積極的な行政改革に取り組むとともに、庁舎のLED化事業などの地球温暖化対策も積極的に展開し、脱炭素化を推進します。

さらに、新型コロナウイルス感染症については、状況が今後どのように推移するか見通しが立たない中ではありますが、「取手市新型コロナウイルス感染症対策本部」を中心として、補正予算の編成等により状況の変化に即応し、安全で安心できる市民生活の維持に全力で取り組んでまいります。

令和4年度予算総括表（当初予算）

単位：千円

会 計 名		令和4年度 当初予算	令和3年度 当初予算	比 較	
一 般 会 計		39,010,000	36,800,000	2,210,000	6.0%
特 別 会 計	取手駅西口都市整備事業	833,179	878,989	▲ 45,810	▲ 5.2%
	国民健康保険事業	10,258,613	10,133,032	125,581	1.2%
	後期高齢者医療	3,362,351	3,246,374	115,977	3.6%
	介護保険	8,683,603	8,487,889	195,714	2.3%
	競輪事業	2,177,176	1,687,038	490,138	29.1%
	公平委員会	742	682	60	8.8%
	小 計	25,315,664	24,434,004	881,660	3.6%
合 計		64,325,664	61,234,004	3,091,660	5.0%

《予算規模》

1. 令和4年度の一般会計当初予算規模は**390億1,000万円**で、前年度当初予算と比較して**22億1,000万円増**（前年度比6.0%増）となり、過去最大の予算規模となります。

予算規模が増となった要因は、令和3年度から専門の部署を設置して拡大を図っている、ふるさと取手応援寄附金の大幅な増加に伴い、ふるさと取手応援寄附金推進事業が**13億869万円増**となったことなどによります。

2. 特別会計（6事業）の予算規模は**253億1,566万円**で、前年度当初予算と比較して**8億8,166万円増**（前年度比3.6%増）となります。

この中で大きく増額となったのは、競輪事業（**4億9,014万円増**）、介護保険（**1億9,571万円増**）、国民健康保険事業（**1億2,558万円増**）、後期高齢者医療（**1億1,598万円増**）の4つの特別会計です。

競輪事業特別会計は、前年度同様インターネット投票の売上が増加していることから、前年度と比較して大きく増加しています。

一方、減額となったのは、取手駅西口都市整備事業特別会計（**4,581万円減**）です。これは取手駅前交通広場整備工事の進捗により、工事費が前年度と比較して減少したことによるものです。

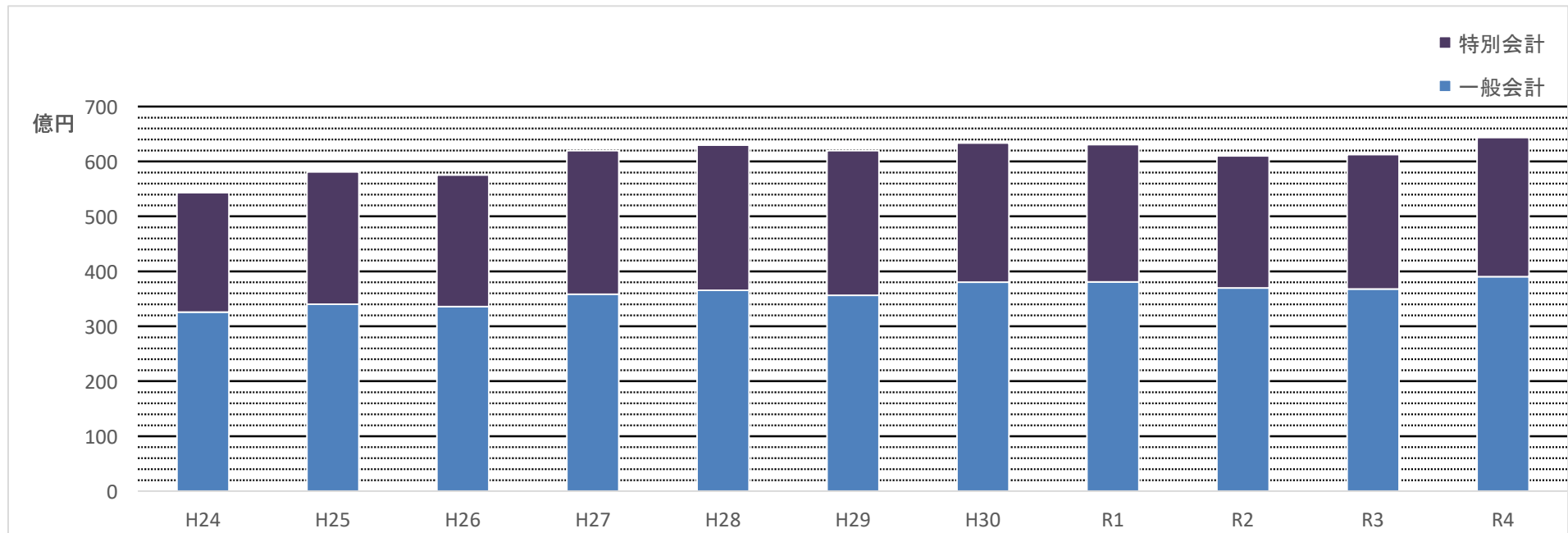
一般会計と特別会計を合わせた全会計の予算額の推移

(単位:千円)

年 度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
一般会計	32,570,000	34,030,000	33,560,000	35,831,471	36,550,000	35,620,000	38,030,000	38,062,511	36,960,000	36,800,000	39,010,000
特別会計	21,747,315	24,077,264	23,973,977	26,145,055	26,426,628	26,346,552	25,294,510	24,984,489	24,046,654	24,434,004	25,315,664
全会計	54,317,315	58,107,264	57,533,977	61,976,526	62,976,628	61,966,552	63,324,510	63,047,000	61,006,654	61,234,004	64,325,664

※一般会計の平成27年度、令和元年度は当初骨格予算のため、6月補正後の予算額で比較

7

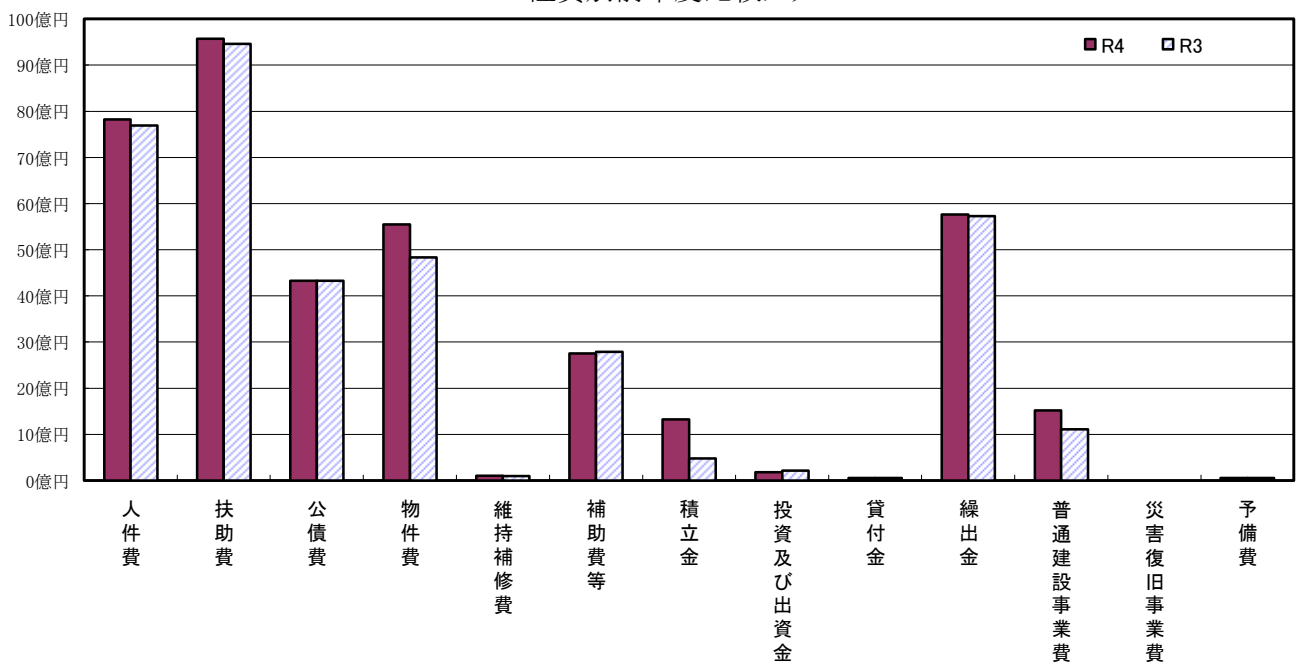


令和4年度一般会計性質別歳出内訳

(単位：千円、%)

区 分	令和4年度 当初予算		令和3年度 当初予算		比 較	増減率
		構成比		構成比		
人 件 費	7,823,663	20.1	7,691,817	20.9	131,846	1.7
うち特別職	45,443	0.1	45,727	0.1	△ 284	△ 0.6
うち議員	186,242	0.5	190,027	0.5	△ 3,785	△ 2.0
うち一般職	6,484,891	16.6	6,398,978	17.4	85,913	1.3
うち会計年度任用職員	1,003,684	2.6	958,505	2.6	45,179	4.7
扶 助 費	9,570,234	24.5	9,458,192	25.7	112,042	1.2
公 債 費	4,327,190	11.1	4,324,807	11.8	2,383	0.1
物 件 費	5,549,373	14.2	4,833,125	13.1	716,248	14.8
維 持 補 修 費	101,334	0.3	91,760	0.2	9,574	10.4
補 助 費 等	2,747,131	7.0	2,780,375	7.6	△ 33,244	△ 1.2
積 立 金	1,325,259	3.4	472,577	1.3	852,682	180.4
投 資 及 び 出 資 金	182,000	0.5	210,900	0.6	△ 28,900	△ 13.7
貸 付 金	53,092	0.1	53,352	0.1	△ 260	△ 0.5
繰 出 金	5,761,918	14.8	5,725,057	15.6	36,861	0.6
普 通 建 設 事 業 費	1,518,801	3.9	1,108,033	3.0	410,768	37.1
災 害 復 旧 事 業 費	5	0.0	5	0.0	0	0.0
予 備 費	50,000	0.1	50,000	0.1	0	0.0
合 計	39,010,000	100.0	36,800,000	100.0	2,210,000	6.0

性質別前年度比較グラフ

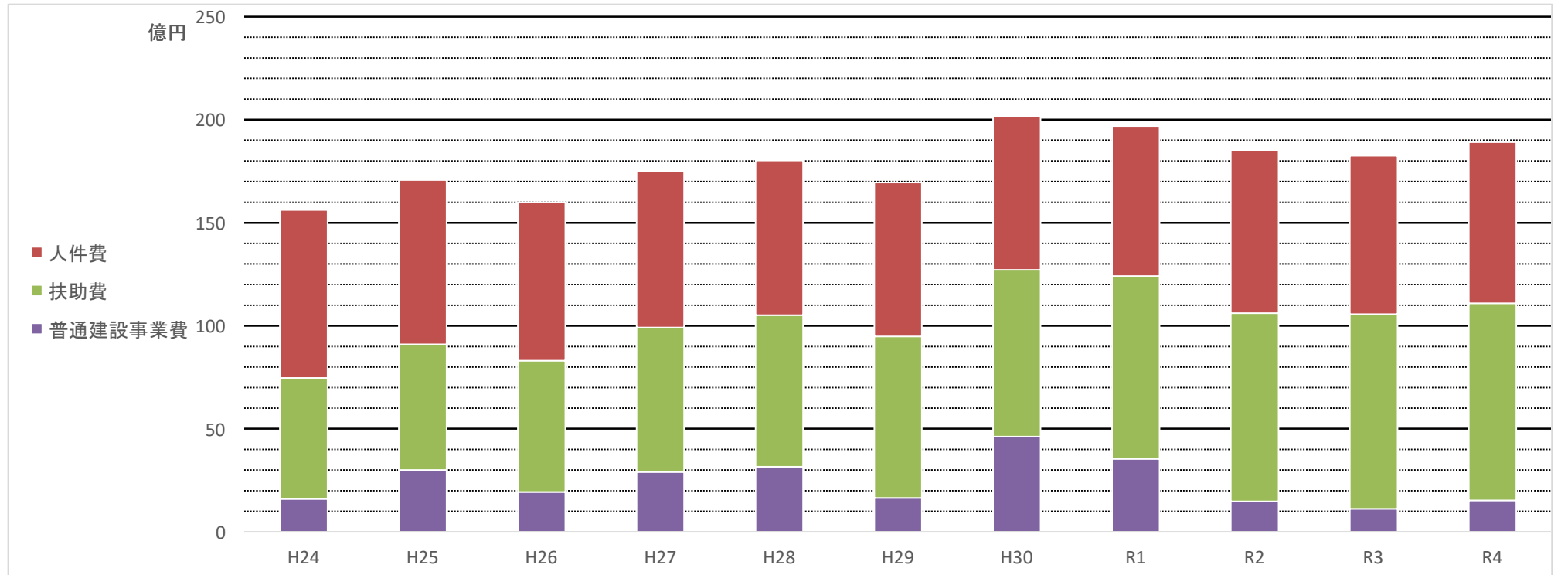


人件費・扶助費・普通建設事業費の推移（一般会計）

（単位：千円）

年 度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
予算額	32,570,000	34,030,000	33,560,000	35,831,471	36,550,000	35,620,000	38,030,000	38,062,511	36,960,000	36,800,000	39,010,000
人件費	8,151,439	7,971,656	7,674,951	7,597,243	7,493,096	7,462,105	7,432,464	7,273,678	7,899,694	7,691,817	7,823,663
扶助費	5,860,120	6,102,330	6,379,552	7,008,962	7,360,737	7,841,400	8,089,727	8,867,606	9,142,754	9,458,192	9,570,234
普通建設事業費	1,607,632	2,996,742	1,928,796	2,907,000	3,166,607	1,649,370	4,623,976	3,545,921	1,470,821	1,108,033	1,518,801

※平成27年度、令和元年度は当初骨格予算のため、6月補正後の予算額で比較



令和4年度一般会計予算の歳入概要

【歳入】

(単位：千円、%)

款	R4	R3	比較	増減率	説明欄 () は事業費、[] は増減
01 市税	13,392,717	12,584,942	807,775	6.4	
うち個人市民税現年分	5,459,256	5,189,990	269,266	5.2	前年度は、新型コロナウイルス感染症の影響による個人所得の減少を見込んだが、今年度は、R3年度の課税実績により増を見込む
うち法人市民税現年分	826,786	433,320	393,466	90.8	前年度は、新型コロナウイルス感染症の影響による市内企業の収益の減少を見込んだが、今年度は、R3年度の課税実績により増を見込む
うち固定資産税(土地)現年分	1,450,842	1,469,700	△18,858	△1.3	地価の下落(平均下落率0.85%)による減を見込む
うち固定資産税(家屋)現年分	2,751,209	2,713,136	38,073	1.4	新築家屋の増による増を見込む
うち市たばこ税現年分	608,038	568,218	39,820	7.0	たばこ販売本数の減少はみられるが、R3.10月の税率引き上げの通年化による増を見込む
02 地方譲与税	328,426	319,848	8,578	2.7	地方財政計画による
03 利子割交付金	7,000	10,000	△3,000	△30.0	地方財政計画による
04 配当割交付金	51,000	56,000	△5,000	△8.9	地方財政計画による
05 株式等譲渡所得割交付金	83,000	58,000	25,000	43.1	地方財政計画による
06 法人事業税交付金	140,000	104,000	36,000	34.6	地方財政計画による
07 地方消費税交付金	2,232,000	2,130,000	102,000	4.8	地方財政計画による
08 ゴルフ場利用税交付金	47,000	47,000	0	0.0	地方財政計画による
09 環境性能割交付金	42,000	27,000	15,000	55.6	地方財政計画による
10 地方特例交付金	100,000	111,000	△11,000	△9.9	地方財政計画による ・個人市民税減収補てん特例交付金(100,000) [11,000減] ・自動車税・軽自動車税減収補てん特例交付金(0) [皆減] ※R3年度までの特例措置
11 地方交付税	8,020,000	7,120,000	900,000	12.6	・普通交付税(7,650,000) [900,000増] R3年度当初算定実績との比較3.4%増 (7,396,770) [253,230増] ・特別交付税(370,000) [増減なし]
12 交通安全対策特別交付金	14,000	14,000	0	0.0	地方財政計画による
13 分担金及び負担金	146,425	159,837	△13,412	△8.4	・民間保育園入所児保護者負担金(66,286) [8,522減] ・放課後児童対策事業保護者負担金(36,729) [3,346減]
14 使用料及び手数料	297,769	317,876	△20,107	△6.3	・公立保育所使用料(保護者負担分)(62,470) [18,246減] ・し尿処理手数料(20,940) [2,280減]
15 国庫支出金	5,551,622	5,438,335	113,287	2.1	・参議院議員通常選挙費委託金(53,538) [皆増] ・自立支援給付費負担金(931,000) [53,500増] ・障害児入所給付費等負担金(265,000) [29,000増] ・生活保護費負担金(1,583,250) [21,000増] ・防災・安全交付金(インフラ老朽化対策分)(131,516) [69,284増] ・社会資本整備総合交付金(公園施設長寿命化対策支援事業分)(30,738) [皆増] ・子育てのための施設等利用給付費負担金(9,242) [13,505減] ・防災・安全交付金(生活空間の安全確保分)(57,200) [36,300減] ・社会資本整備総合交付金(地域住宅交付金分)(15,016) [32,234減]
16 県支出金	2,541,618	2,595,159	△53,541	△2.1	・県議会議員一般選挙費委託金(43,811) [皆増] ・自立支援給付費負担金(465,500) [26,750増] ・障害児通所給付費等負担金(132,500) [14,500増] ・生活保護費負担金(65,800) [10,309増] ・わくわく茨城生活実現事業補助金(19,316) [17,195増] ・保険基盤安定負担金(208,555) [95,790減] ・子どものための教育・保育給付費負担金(429,810) [10,686減] ・子どものための教育・保育給付費補助金(71,545) [8,527減]
17 財産収入	54,257	56,379	△2,122	△3.8	
18 寄附金	1,000,182	150,159	850,023	566.1	・ふるさと取手応援基金寄附金(1,000,000) [850,000増]
19 繰入金	1,646,360	844,493	801,867	95.0	・ふるさと取手応援基金繰入金(875,844) [679,457増] ・減債基金繰入金(150,000) [100,000増] ・公共施設整備基金繰入金(79,921) [25,484増] ・財政調整基金繰入金(500,000) [増減なし] ・学校施設整備基金繰入金(7,507) [10,346減]
20 繰越金	500,000	500,000	0	0.0	
21 諸収入	794,124	757,272	36,852	4.9	・市税延滞金(40,000) [10,000増] ・デジタル基盤改革支援補助金(15,383) [皆増] ・県防災ヘリコプター派遣事務費(7,000) [皆増] ・県税事務所相互交流事務費(6,000) [3,000減]
22 市債	2,020,500	3,398,700	△1,378,200	△40.6	
うち合併特例債	610,700	507,600	103,100	20.3	・取手庁舎エレベーター改修事業(8,000) ・白山保育所外壁改修事業(36,300) ・市道改良事業：井野団地外周道路、井野台(146,700) ・通学路整備事業：山王、東四丁目、桑原、井野台一丁目(31,400) ・都市計画道路3・5・23号北敷・沼附線整備事業(12,800) ・稲雨水幹線整備事業(70,200) ・公共交通バリアフリー化推進事業(101,300) ・戸頭消防署改修事業(97,500) ・白山小学校校舎・体育館長寿命化改良事業(設計)(29,600) ・ふじしろ図書館空調設備改修事業(76,900)
うち臨時財政対策債	850,000	2,600,000	△1,750,000	△67.3	・R4年度(850,000) [1,750,000減] R3年度実績との比較56.2%減 (1,942,048) [1,092,048減]
合計	39,010,000	36,800,000	2,210,000	6.0	

令和4年度一般会計予算の歳出概要

【歳出】

(単位：千円、%)

款	R4	R3	比較	増減率	説明欄 () は事業費、[] は増減
01 議会費	261,835	267,104	△ 5,269	△ 2.0	・議員期末手当 (34,664) [2,201減] ・議員共済給付費負担金 (36,438) [1,584減]
02 総務費	6,348,343	4,962,990	1,385,353	27.9	【新規】総合防災マップ作成及び配布業務 (15,345) ・退職手当負担金 (406,233) [82,647増] ・ふるさと取手応援寄附金推進事業 (1,526,179) [1,308,690増] ・シティプロモーション事業 (5,282) [411増] ・参議院議員通常選挙 (53,687) [皆増] ・茨城県議会議員一般選挙 (44,965) [皆増] ・常総地方広域市町村圏事務組合負担金 (1,256,443) [59,508減]
03 民生費	15,490,256	15,348,195	142,061	0.9	【新規】白山保育所外壁改修事業 (42,800) ・介護保険特別会計繰出金 (1,355,621) [35,268増] ⇒内5,000千円は地域包括支援センター1箇所増設に伴う増 ・新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金給付事業 (39,757) [皆増] ・障害者自立支援給付費 (1,862,000) [107,000増] ・後期高齢者医療特別会計繰出金 (1,727,721) [98,708増] ・医療福祉医療費 (618,360) [11,600増] ・障害児通所給付費 (530,000) [58,000増] ・教育・保育給付費等クラウドシステム使用料 (1,550) [皆増] ・戸頭北保育所解体事業 (25,000) [23,660増] ・生活保護費 (2,111,000) [28,000増] ・国民健康保険事業特別会計繰出金 (603,952) [171,562減] ・児童手当 (1,330,200) [48,600減] ・民間保育園等入所委託料 (2,030,826) [59,087減] ・子育てのための施設等利用給付費 (18,488) [27,010減]
04 衛生費	1,749,542	1,499,434	250,108	16.7	【新規】地球温暖化対策実行計画(区域施策編)策定支援業務委託 (8,489) 【新規】環境教育プログラム業務委託 (1,980) 【新規】取手駅東口喫煙所改修事業 (20,047) ・予防接種委託 (364,393) [129,034増] ・取手市外2市火葬場組合負担金 (51,206) [12,766増] ・じん芥収集運搬委託 (379,275) [23,775増] ・し尿収集運搬委託 (35,130) [8,094増]
05 農林水産業費	269,559	248,512	21,047	8.5	【新規】勘兵エ堀排水路整備工事負担金 (6,250) ・水田農業転作等実施補助金 (76,378) [24,087増]
06 商工費	353,976	360,127	△ 6,151	△ 1.7	【新規】中小企業振興基本条例・計画策定事業 (208) ・わくわく取手生活実現事業 (25,755) [22,927増] ・産業活動支援施設奨励金 (28,866) [13,872減] ・創業支援等事業 (5,125) [1,292減]
07 土木費	4,775,855	4,413,195	362,660	8.2	【新規】分庁舎照明器具LED化工事 (18,000) 【新規】桑原(市道4042号線)通学路整備事業 (10,000) 【新規】井野台一丁目(市道4113号線他)通学路整備事業 (14,000) 【新規】新町排水機場自家発電機制御盤改修事業 (102,403) ・横断歩道橋長寿命化事業 (198,420) [144,389増] ・稲(市道2494号線)道路維持事業 (22,440) [皆増] ・井野団地外周道路(市道0115号線他)道路改良事業 (128,000) [43,234増] ・駒場三丁目(市道1483・1486号線)道路改良事業 (41,859) [皆増] ・桑原(市道3100号線他)道路改良事業 (20,867) [16,570増] ・東四丁目(市道4166号線他)通学路整備事業 (10,000) [皆増] ・取手駅構内エレベーター整備事業補助金 (106,666) [皆増] ・桑原地区整備推進事業 (41,412) [27,368増] ・稲雨水幹線整備事業 (73,947) [32,632増] ・都市公園施設長寿命化対策工事 (61,476) [皆増] ・あけぼの市民緑地用地取得事業 (65,000) [皆増] ・橋梁長寿命化事業 (40,700) [18,420減] ・井野台(市道3453号線他)道路改良事業 (26,477) [19,415減] ・都市計画道路3・5・23号北敷・沼附線整備事業 (30,000) [40,378減] ・藤代横町雨水排水整備事業 (2,325) [56,125減] ・取手地方広域下水道組合負担金 (1,610,000) [10,000減] ・定住化促進住宅補助事業 (33,401) [7,086減]
08 消防費	1,818,721	1,837,120	△ 18,399	△ 1.0	【新規】消防団(第30分団・第33分団)ポンプ自動車購入 (42,028) 【新規】消防団用水害救助ボート購入 (2,522) 【新規】宮和田出張所高規格救急自動車購入 (43,729) 【新規】取手消防署指揮車購入 (19,733) ・戸頭消防署改修事業 (102,700) [97,940増] ・いばらき消防救急無線・指令センター更新費負担金 (5,392) [29,702減]
09 教育費	3,564,708	3,488,504	76,204	2.2	【新規】遊具安全対策事業 (2,024) 【新規】中学校部活動指導員配置事業 (4,519) ・放課後子どもクラブ運営業務委託 (65,877) [33,048増] ・久賀公民館屋根改修事業 (18,000) [皆増] ・ふじしろ図書館空調設備改修事業 (81,000) [76,520増]
10 災害復旧費	5	5	0	0.0	
11 公債費	4,327,190	4,324,807	2,383	0.1	・元金 (4,159,317) [52,972増] ・利子 (167,873) [50,589減] 実質公債費比率 R2決算6.5% R1決算7.1%
12 諸支出金	10	7	3	42.9	・土地開発基金繰出金 (10) [3増]
13 予備費	50,000	50,000	0	0.0	
合計	39,010,000	36,800,000	2,210,000	6.0	

令和4年度の主要事業概要

1) 魅力ある都市空間づくり

※担当課名の右側に、予算説明書の該当ページを表示しています。

《取手駅北土地区画整理事業》

【継続】取手駅北土地区画整理事業 304,923 千円 [区画整理課] P. 143

取手駅の西口駅前地区において、多様な都市機能の集積と土地の高度利用の促進を図るため、土地区画整理事業により、都市基盤の整備を進めます。令和4年度は駅前交通広場整備工事を実施します。

《桑原地区整備推進事業》

【継続】桑原地区整備推進事業 41,412 千円 [都市計画課] P. 102

大規模な商業・業務施設を核とした新市街地の創出に向けて、都市計画決定に係る協議を進めるとともに、引き続き土地区画整理準備組合に対する支援を行います。

《都市計画道路整備事業》

【継続】都市計画道路3・5・23号北敷・沼附線整備事業 30,000 千円

[道路建設課] P. 107

市内の道路網の中心となる都市計画道路を整備することにより、道路交通環境の整備とともに住環境の向上やまちの活性化を図ります。

《取手駅東口喫煙所改修事業》

【新規】取手駅東口喫煙所改修事業 20,490 千円 [環境対策課] P. 81

取手駅東口喫煙所を既存のパーティションからコンテナ型の喫煙所に改修し、健康増進法に定める「望まない受動喫煙」を防止するとともに、駅前交通空間の魅力をより高めます。

2) 定住化促進

《シティプロモーション推進事業》

【継続】シティプロモーション推進事業 5,282 千円 [魅力とりで発信課] P. 25

市内外の幅広い層に対して市をPRできるよう、動画等を活用して魅力発信を行います。広告掲載も活用しながら令和3年度に起用した市PR大使のイベント等への積極的な参加により、市の知名度・魅力度の向上を図ります。

《定住化促進住宅補助事業》

【継続】定住化促進住宅補助事業 33,401 千円 [都市計画課] P. 114

良質な新築住宅の取得や中古住宅のリノベーションに対する補助、シニア世代の持ち家を活かした子育て世代への家賃補助等を行い、子育て世代や市内就業者等の定住化を促進し、あわせて魅力ある住環境の整備を図ります。

《わくわく取手生活実現事業》

【継続】わくわく取手生活実現事業 25,755 千円 [産業振興課] P. 93

東京 23 区に在住または東京圏に在住し東京 23 区に通勤している方が、取手市へ移住し、起業や就業等を行う場合や、テレワークにより移住前の業務を継続する場合に、茨城県と共同して移住支援金を支給することで、市内への移住促進を図ります。

令和 4 年度からは、18 歳未満の世帯員を帯同して移住した場合、1 人につき 30 万円を加算して支給します。

《創業支援等事業》

【継続】創業支援等事業 5,125 千円 [産業振興課] P. 92

創業スクール事業、ビジネスプランコンテスト事業を今年度も引き続き実施します。市民の創業を支援し、市内経済の活性化を図ります。

3) 少子高齢社会への対応

《子育て支援充実事業》

【新規】白山保育所外壁改修事業 42,800 千円 [子育て支援課] P. 67

第四次保育所整備計画に基づき、老朽化した白山保育所の中規模改修として、外壁改修工事を実施し、児童の安全な保育環境の充実を図ります。

【継続】教育・保育給付費等クラウド化事業 1,550 千円 [子育て支援課] P. 56

教育・保育給付費等クラウドシステムを導入し、民間保育園等からの給付費等の算定事務をクラウド上で行うことにより、対面式ヒアリングの廃止、ペーパーレス化等により事務効率化を図ります。

【継続】市立保育所 ICT 化推進事業 5,408 千円 [子育て支援課] P. 66

市内全公立保育所（5 保育所）に配備しているタブレット端末を増設し、保育事務の ICT 化を推進することで、保育士の負担軽減や保育の質の向上を図ります。

【継続】新生児聴覚検査事業 1,631 千円 [保健センター] P. 75

聴覚障害の早期発見・早期治療を図るため、新生児を対象に、聴覚検査（再検査を含む）に係る費用を助成します。

《公共交通バリアフリー化推進事業》

【新規】 取手駅構内ホームドア整備事業 [都市計画課] P. 104

(2か年の継続費を設定し、支出は令和5年度を予定)

【継続】 取手駅構内エレベーター整備事業 106,666千円 [都市計画課] P. 104

JR取手駅利用者の利便性の向上や高齢者・障害者等の移動の円滑化を図るため、JR取手駅構内のバリアフリー化設備の整備に係る費用について、補助金を交付します。令和4年度は、令和3年度に引き続きJR取手駅東口構内エレベーター整備工事に対して補助金を交付するとともに、令和4年度から令和5年度にかけて実施予定のホームドア設置工事に対して補助金を交付するため、2か年の継続費を設定します。(支出は令和5年度を予定)

《高齢者福祉対策事業》

【新規】 地域包括支援センターの増設 25,974千円 [高齢福祉課] P. 170

高齢者の多様化・複雑化する相談ニーズに対応するため、藤代地区に新たに地域包括支援センターを1か所増設(計5か所)し、センターの機能強化による相談支援体制の充実を図ります。

《健康づくり支援事業》

【継続】 健康づくり支援事業 3,669千円 [健康づくり推進課] P. 40

市内のフィットネスクラブ等に新規入会し、健康づくりに取り組む市民への支援を行います。また、健康づくり体験イベントを実施することにより、個々のライフスタイルに合わせた市民の健康づくりを支えます。

4) 安全・安心な教育環境の実現

《中学校部活動指導員配置事業》

【新規】 中学校部活動指導員配置事業 4,519千円 [指導課] P. 127

市内公立中学校に多様な人材を部活動指導員として配置し、生徒が専門的な指導を受ける機会を確保しつつ、多忙を極める教職員の働き方改革を進めます。

《施設整備事業》

児童・生徒の安全かつ快適な教育環境の充実を図るため、学校施設の整備を進めます。

【新規】 遊具安全対策事業 2,024千円 [学務課] P. 124

遊具の安全点検結果を踏まえ、老朽化の著しい小学校の遊具の更新を行い、児童の安全な教育環境の充実を図ります。

【継続】白山小校舎・体育館長寿命化改良事業 32,885 千円 [教育総務課]

老朽化の著しい白山小学校校舎及び体育館において、令和5年度以降の長寿命化改良工事に向けた実施設計等を令和3年度に引き続き行います。また、令和4年度工事については令和3年度補正予算に計上して実施します。

《通学路整備事業》

【新規】桑原通学路整備事業 10,000 千円 [道路建設課] P. 101

【新規】井野台一丁目通学路整備事業 14,000 千円 [道路建設課] P. 101

【継続】山王通学路整備事業 40,000 千円 [道路建設課] P. 101

【継続】東四丁目通学路整備事業 10,000 千円 [道路建設課] P. 101

小中学生の通学路において歩道整備等を行い、安全な通学環境の確保を図ります。

5) その他の事業

《気候非常事態宣言・地球温暖化対策推進事業》

【新規】分庁舎照明器具 LED 化事業 18,000 千円 [都市計画課] P. 102

地球温暖化対策や省エネルギー化を推進するため、分庁舎に設置されている照明器具（約400台）をLEDに切り替える改修工事を行います。

【新規】取手庁舎照明器具 LED 化事業 1,540 千円 [管財課] P. 24

令和5年度に取手庁舎に設置されている照明器具（約1,300台）をLEDに切り替えるため、照明器具改修工事の実施設計を行います。

【新規】環境教育プログラム事業 1,980 千円 [環境対策課] P. 80

市内指定校にて、持続可能な開発目標(SDGs)における環境問題への理解を深めるために、タブレット等ICTを活用した探究型の教育プログラムを実施し、令和7年度には市内全小中学校での導入を目指します。

【新規】地球温暖化防止実行計画（区域施策編）・地域気候変動適応計画策定事業
8,489 千円 [環境対策課] P. 80

取手市気候非常事態宣言の発出に伴い、市域の地球温暖化対策を推進するため、「地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」に、「地域気候変動適応計画」を組み入れた計画を策定します。

【継続】地球温暖化対策推進事業 3,403 千円 [環境対策課] P. 80

地球温暖化が環境に及ぼす影響について市民へ周知・啓発を図るため、地球温暖化防止対策講座を実施します。また、市域における再生可能エネルギーの普及・拡大のため、住宅用太陽光発電設備・住宅用蓄エネルギー設備を導入する市民に対し、費用の一部を補助します。

《安全安心なまちづくり推進事業》

・総合防災マップ作成事業

【新規】総合防災マップ作成事業 15,345千円 [安全安心対策課] P. 31

各種ハザードマップ（洪水、土砂災害、内水実績等）や災害対策情報をまとめた冊子型の総合防災マップを作成し、全戸配布することで、市民の防災意識向上を図ります。

・公共施設整備事業

公共施設の老朽化等に対応するための改修工事等を行い、市民が安心して利用できる施設環境の整備を図ります。

【継続】戸頭消防署改修事業 102,700千円 [消防本部・総務課] P. 116

防災拠点としての機能強化を図るため、内部改修（女性用当直勤務施設を含む。）、電気設備改修（LED化等）、空調改修などの改修工事を行います。

【継続】久賀公民館屋根改修事業 18,000千円 [生涯学習課] P. 134

久賀公民館の屋根について、経年劣化が著しいことから、屋根全体の改修工事を行います。

【継続】ふじしろ図書館空調設備改修事業 81,000千円 [図書館] P. 134

ふじしろ図書館の空調設備が老朽化により安定して稼働できる状態ではないため、空調設備の改修工事を行います。

・市道改良事業

【継続】井野団地外周道路改良事業 128,000千円 [道路建設課] P. 98

【継続】戸頭新屋敷道路改良事業 1,155千円 [道路建設課] P. 98

【継続】井野台四丁目道路改良事業 37,704千円 [道路建設課] P. 98

【継続】井野台道路改良事業 26,477千円 [道路建設課] P. 98

【継続】米ノ井弁才天道路改良事業 8,271千円 [道路建設課] P. 98

【継続】駒場三丁目道路改良事業 41,859千円 [道路建設課] P. 98

【継続】桑原道路改良事業 20,867千円 [道路建設課] P. 98

市道の改良を行い、居住環境の整備向上を図ります。

・歩道橋長寿命化事業

【継続】歩道橋長寿命化事業 198,420千円 [管理課] P. 97

市民が安心して利用できるよう、歩道橋の改修工事を行います。

・雨水排水対策事業

【新規】排水機場自家発電機・制御盤改修事業 102,403千円 [排水対策課] P. 108

河川増水時に内水排除を行うための排水機場の老朽化に対応するため、改修工事を行います。

【継続】 稲雨水幹線雨水排水整備事業 73,947 千円 [排水対策課] P. 108

【継続】 藤代横町雨水排水整備事業 2,325 千円 [排水対策課] P. 108

排水路の整備・改修等を行い、雨水による浸水被害の緩和や居住環境の向上を図ります。

・農業用排水路整備事業

【新規】 勘兵エ堀排水路整備事業 6,250 千円 [農政課] P. 86

福岡堰土地改良区管内の勘兵エ堀排水路が、不等沈下による逆勾配や、中だるみ等の障害による排水不良が生じているため、整備工事を実施し、農業排水の反復利用と生産者の労力軽減、営農意欲の向上を図ります。

【継続】 山王西部地区用排水路整備事業 10,000 千円 [農政課] P. 86

山王西部地区用排水路は、土堀水路であることから、担い手の高齢化に伴い水路機能の維持管理が困難になっているため、整備工事を実施し、生産者の労力軽減、営農意欲の向上を図ります。

・指揮車・高規格救急自動車の更新

【新規】 指揮車・高規格救急自動車の購入 63,462 千円 [消防本部・警防課] P. 119

取手署に配備されている平成 8 年式の指揮車と、宮和田出張所に配備されている平成 22 年式の高規格救急自動車を更新し、消防・救急体制の充実強化を図ります。

・いばらき消防救急無線・指令センター設備更新

【継続】 いばらき消防救急無線・指令センター更新費負担金 5,392 千円

[消防本部・総務課] P. 117

令和 2 年度からの 3 ヶ年で実施する、いばらき消防救急無線・指令センターの設備更新に対し、負担割合に応じて負担金を支出し、地域住民の安全・安心に万全を期す体制を構築します。

・消防団活動の充実

【新規】 消防団車両の更新 42,028 千円 [消防本部・総務課] P. 118

市民の安全を確保するため、消防団に配備されている車両の更新を行います。令和 4 年度は、第 30 分団（毛有、清水、小泉、光風台地区）と第 33 分団（宮和田、片町、平野、藤代南 1～3 丁目地区）の消防ポンプ自動車 2 台を予定しています。

【新規】 消防団用水害救助ボートの購入 2,522 千円 [消防本部・総務課] P. 118

河川の氾濫や集中豪雨等による水害発生時に、迅速に地域住民の人命救助に対応できるように、水害救助ボートを配備します。

《その他》

・タブレットによるオンライン会議・ペーパーレス推進事業

【継続】タブレットによるオンライン会議・ペーパーレス推進事業 1,489 千円

[議会事務局] P. 16

オンライン会議やペーパーレス会議のアプリケーションを組み込んだタブレット PC の活用により、各種オンライン会議を実施するとともに、議案書をはじめとした議会関係資料のペーパーレス化を推進していきます。

・RPA・AI-OCR による業務効率化

【継続】RPA・AI-OCR による業務効率化 3,674 千円 [政策推進課] P. 25

RPA（定型事業プロセスの自動化技術）と AI-OCR（手書き帳票読み取りシステム）を組み合わせたシステムの活用により、申請書の受付業務や請求書の入力業務、口座振替の登録業務等の大量で定型的な業務を自動化し、業務の効率化と市民サービスの向上を図ります。

・戸頭北保育所廃止に伴う経費

【継続】戸頭北保育所解体事業 25,000 千円 [子育て支援課] P. 67

令和 3 年度をもって廃止が決定した戸頭北保育所について、老朽化した保育所施設の解体工事を行います。

・中小企業振興基本条例・計画策定事業

【新規】中小企業振興基本条例・計画策定事業 208 千円 [産業振興課] P. 93

中小企業が市内経済の発展に果たす役割の重要性に鑑み、中小企業の振興に関する基本理念を定め、市・事業者・商工会の役割を明らかにするとともに、中小企業の振興施策を総合的かつ計画的に推進するため、中小企業振興基本条例の制定と、基本計画の策定準備を行います。

・医療関連事業

【継続】公的病院等運営費補助金 122,162 千円 [保健センター] P. 71

市民の健康を守り、医療環境の確保・充実を図るため、JA とりで総合医療センター及び取手北相馬保健医療センター医師会病院に運営費を補助します。

【継続】HPV（子宮頸がん）ワクチン接種事業 134,870 千円 [保健センター] P. 71

これまでワクチン接種時に見られる副反応等を理由として平成 25 年度から積極的な勧奨を控えていた HPV（子宮頸がん）ワクチンについて、令和 3 年度に国から接種の安全性について特段の懸念が認められないとの指針が示されたことから、令和 4 年度より、対象者に接種の個別勧奨を実施します。

・ふるさと取手応援寄附金推進事業

【継続】ふるさと取手応援寄附金推進事業 1,526,179 千円 [財政課] P. 23

民間ポータルサイトを活用したふるさと取手応援寄附金の受付と、寄附者への返礼品送付業務を行います。令和3年度に引き続き、複数のポータルサイトを積極的に活用し、広くふるさと取手応援寄附金を周知していきます。

令和4年度特別会計予算の概要

取手駅西口都市整備事業特別会計

取手駅西口都市整備事業特別会計当初予算の規模は、8億3,317万9千円で、前年度当初予算8億7,898万9千円と比較し、4,581万円減（前年度比5.2%減）となっております。

令和4年度当初予算で実施する主な事業の内容としては、駅前交通広場整備工事、建物の中断移転補償費等を計上しております。

国民健康保険事業特別会計

国民健康保険事業特別会計当初予算の規模は、102億5,861万3千円で、前年度当初予算101億3,303万2千円と比較し、1億2,558万1千円増（前年度比1.2%増）となっております。

主な増の要因は、健診予約者の利便性向上のため、健診予約環境を整備したことによる集団健診予約管理業務委託料1,003万5千円増（64.5%増）、一般被保険者医療給付費1億5,756万5千円増（12.9%増）によるものです。

後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療特別会計当初予算の規模は、33億6,235万1千円で、前年度当初予算32億4,637万4千円と比較し、1億1,597万7千円増（前年度比3.6%増）となっております。

主な増の要因は、被保険者数の増（R2年12月末18,780人→R3年12月末19,364人、584人増、3.1%増）に伴う広域連合への医療給付費納付金8,492万9千円増（7.6%増）、保険料納付金2,339万5千円増（1.2%増）によるものです。

介護保険特別会計

介護保険特別会計当初予算の規模は、86億8,360万3千円で、前年度当初予算84億8,788万9千円と比較し、1億9,571万4千円増（前年度比2.3%増）となっております。

主な増の要因は、施設介護サービス給付費5,700万円増（1.9%増）、地域密着型介護サービス給付費4,572万円増（5.2%増）によるものです。

- ・施設介護サービス給付費

R3当初：30億7,800万円 → R4当初：31億3,500万円

- ・地域密着型介護サービス給付費

R3当初：8億8,128万円 → R4当初：9億2,700万円

競輪事業特別会計

競輪事業特別会計当初予算の規模は、21億7,717万6千円で、前年度当初予算16億8,703万8千円と比較し、4億9,013万8千円増（前年度比29.1%増）となっております。

主な増の要因は、車券発売収入5億円増（33.3%増）によるものです。

・通常開催車券発売収入

R3当初：15億円 → R4当初：20億円

車券のインターネット販売が好調であることによる増。

取手地方公平委員会特別会計

取手地方公平委員会特別会計当初予算の規模は、74万2千円で、前年度当初予算68万2千円と比較し、6万円増（前年度比8.8%増）となっております。

関係団体は、取手市・守谷市・利根町・取手地方広域下水道組合・取手市外2市火葬場組合・利根川水系県南水防事務組合・常総地方広域市町村圏事務組合となります。

令和3年度3月補正予算の概要

1. 学校施設整備事業

令和4年度に計画していた白山小学校長寿命化改良事業及び永山中学校公共下水道接続事業が、国の令和3年度当初予算・第1号補正予算の対象となる見込みのため、3月補正予算に計上し令和4年度に繰越して実施します。老朽化の著しい白山小学校校舎及び体育館においては、第1期工事として体育館の長寿命化改良工事及び耐力度調査結果で基準以下となった一部校舎の解体工事を行います。

事業費総額 639,785 千円

交付金額 57,716 千円、地方債額 579,500 千円、一財 2,569 千円

- ・白山小学校長寿命化改良事業 584,785 千円[教育総務課]
- ・永山中学校公共下水道接続事業 55,000 千円[教育総務課]

2. 橋梁長寿命化対策事業

令和4年度に計画していた橋梁長寿命化対策事業が、国の令和3年度第1号補正予算の対象となる見込みのため、3月補正予算に計上し令和4年度に繰越して実施します。

事業費総額 71,805 千円

交付金額 39,490 千円、地方債額 32,300 千円、一財 15 千円

- ・橋梁補修工事 71,805 千円[管理課]

3. 地籍調査事業

令和4年度に計画していた地籍調査事業（白山Ⅱ地区）が、国の令和3年度第1号補正予算の対象となる見込みのため、3月補正予算に計上し令和4年度に繰越して実施します。

事業費総額 870 千円

県負担金額 525 千円、一財 345 千円

- ・地籍調査測量委託料 737 千円[管理課]
- ・地籍調査に係る事務費等 133 千円[管理課]

4. 福岡堰地区地盤沈下対策事業負担金

令和4年度に計画していた福岡堰地区地盤沈下対策事業の一部が、国の令和3年度第1号補正予算の対象となる見込みのため、3月補正予算に計上し令和4年度に繰越して実施します。

事業費総額 1,102 千円

地方債額 1,000 千円、一財 102 千円

- ・福岡堰地区地盤沈下対策事業負担金 1,102 千円[農政課]